

来年の創刊40周年、そして派遣法施行40周年に向けた、カウントダウン企画

派遣会社選びで「事前に知っておきたい情報」の1位は?

『編集者、目線の肩の凝らない、遊び心満載の
『おもちゃ箱、マーケティングで、業界を、そして
働く人を元気にしたい!』

人材ビジネス・ インサイト

Jinzai Business Insight

最終回

『選ばれる派遣会社、には「これ」がある!
スタッフ関心度が最も高かった、
「選ぶ理由」と「事前に知っておきたい情報」とは?』

来年の創刊40周年に向けた「前哨戦」企画としてスタートした「人材ビジネス・インサイト」は今回で最終回となる。最終回ではシリーズ企画として続けてきた4000人の派遣スタッフに聞いた「所属している派遣会社を『選んだ理由』13選」、そして「派遣会社選びで『事前に知っておきたい情報』12選」における、それぞれの1位を公開する。来年からは40周年の前哨戦企画とはまた違った趣の新シリーズとして、新生人材ビジネス・インサイトをスタートする予定。

(伊藤秀範)

■メインData■
●実施期間・2024年9月11日～17日 ●有効回答数・4000人 ●男女比・男性1715人(42.9%)、女性2285人(57.1%) ●年齢比・10代:1人(0.0%)、20代:213人(5.3%)、30代:614人(15.4%)、40代:1211人(30.3%)、50代:1325人(33.1%)、60代:573人(14.3%)、70代:63人(1.6%) ●雇用形態・有期雇用:2720人(68.0%)、無期雇用:1280人(32.0%)

60代、70代になつても
派遣スタッフとして働く
環境がある(39.4%)

派遣会社選びで「事前に知っておきたい」一番の情報、



4000人の派遣スタッフに聞いた

派遣会社選びで「事前に知っておきたい情報」12選

2024年9月調査 n=4000 複数回答

今回公開する「事前に知っておきたい情報」1位

60代、70代になっても
派遣スタッフとして働く環境がある

1位	60代、70代になっても派遣スタッフとして働く環境がある	39.4%
2位	その派遣会社に所属している派遣スタッフの(派遣会社に対する)満足度	26.5%
3位	その派遣会社の社員(派遣スタッフをサポートする担当者)の評判	22.3%
4位	派遣先企業への直接雇用(正社員化など)の実績	22.1%
5位	「派遣スタッフのためになる情報提供」にとても熱心である	20.3%
6位	「テレワーク派遣が可能な求人」が豊富にある	19.9%
7位	所属スタッフの無期転換雇用の実績	19.2%
8位	資格取得などのスキルアップのためのサポート実績	15.9%
9位	将来のキャリアチェンジ(職種変更)のためのサポートがある	12.7%
10位	キャリアの面だけでなく、資産形成、老後の備えなどライフ面での相談・支援も受けられる	12.3%
11位	キャリアコンサルタントが豊富でキャリア相談がしやすい	12.1%
12位	派遣以外に、フリーランスでも働きたい。そのためのサポートがある	11.3%



派遣会社選びでスタッフが「事前に知っておきたい情報」のトップ

50代スタッフにアピールする
「60代、70代になっても
派遣スタッフとして働く環境」

まずは4000人の派遣スタッフに聞いた「派遣会社選びで『事前に知っておきたい情報』12選」のランキングから。1位に選ばれたのは「60代、70代になっても派遣スタッフとして働く環境がある」。39・4%の派遣スタッフが選択した。この回答肢が最も多く選ばれた理由の一つには、アンケートに参加した4000人の派遣スタッフの年齢構成において、60代、そして70代の派遣スタッフが含まれていることとも無関係ではないだろう。

実際、5位の60代男性スタッフの58・5%を除けば、1位の70代女性スタッフの66・7%、2位の60代女性スタッフの65・6%、3位の70代男性スタッフの63・0%はいずれも6割を超えており。図表1には「派遣会社選びで『事前に知っておきたい情報』12選」で、「60代、70代になっても派遣スタッフとして働く環境がある」を選んだ派遣スタッフの性年

前に選ばれたのは、1位の70代女性スタッフは63人であり、60代と70代の合計は636人。4000人の中636人であるから、全体の合計は636人である。15・9%である。6割前後が「60代、70代になっても派遣スタッフとして働く環境がある」を選択しているといふ。ただ、60代男女スタッフの合計は573人、70代男女スタッフの合計は636人。4000人の中636人であるから、全体の合計は636人である。15・9%である。

図表1には「派遣会社選びで『事前に知っておきたい情報』12選」で、「60代、70代になっても派遣スタッフとして働く環境がある」を選んだ派遣スタッフの性年

は、その母数から割り出した人数は、1位の70代女性スタッフは6人、2位の60代女性スタッフは1人、3位の70代男性スタッフは20人、4位の60代男性スタッフは34人、5位の60代男性スタッフは228人であるから、その合計は388人。

39・4%の派遣スタッフが「60代、70代になっても派遣スタッフとして働く環境がある」を選択している中での中核ゾーンの一角は、その母数から割り出した人数は、1位の70代女性スタッフは6人、2位の60代女性スタッフは1人、3位の70代男性スタッフは20人、4位の60代男性スタッフは34人、5位の60代男性スタッフは228人であるから、その合計は388人。

39・4%の派遣スタッフが「60代、70代になっても派遣スタッフとして働く環境がある」を選択している中での中核ゾーンの一角は、その母数から割り出した人数は、1位の70代女性スタッフは6人、2位の60代女性スタッフは1人、3位の70代男性スタッフは20人、4位の60代男性スタッフは34人、5位の60代男性スタッフは228人であるから、その合計は388人。

ではあるものの、圧倒的なボリュームゾーンとは言えない。

そこで次に注目するのが、50代の男女スタッフの存在である。4位に入った50代女性スタッフで「60代、70代になっても派遣スタッフとして働く環境がある」を選択している人の数は754人。中の444人、6位に入った50代男性では571人中の242人、その合計数は686人であり、数を圧倒している。

その意味では、「派遣会社選びで『事前に知っておきたい情報』12選」のランキング1位に選ばれた「60代、70代になっても派遣スタッフとして働く環境がある」は、ランキングの順位だけでは推し量れないほど、実は大きい。

本誌が独自に行う近年のアンケート調査においても、参加する派遣スタッフの最大のボリュームゾーンが50代になって久しい。登録を検討する派遣会社に「60代、70代になっても派遣スタッフとして働く環境がある」ことは、すでに60代、70代のスタッフにはもちろんだが、50代スタッフにおいても大きくアピールするということ。そして、その世代の登録者

拡大を狙う派遣会社にとっては、「60代、70代になっても派遣スタッフとして働く環境がある」ことは、もちろんだが、50代スタッフにおいても大きくアピールするということ。そして、その世代の登録者

ランキング順位の裏に
隠された真のニーズ

代別ランキングがある。

こちらを見ると、60代、70代になつても派遣スタッフとして働く環境がある」が1位に選ばれたのは、60代、70代の派遣スタッフの多くがそれを「自分事」として選択した結果、という見方もできなくはない。



シニア派遣スタッフの活躍度も派遣会社選びのパロメーターに

図表2

「事前に知っておきたい情報」で、
「60代、70代になっても派遣スタッフとして
働ける環境がある」を選んだ派遣スタッフの
雇用形態別の割合

2024年9月調査 n=4000 複数回答

	全体平均	39.4%
1位	有期雇用 n=2720人	39.6%
2位	無期雇用 n=1280人	38.8%

図表3

「事前に知っておきたい情報」で、
「60代、70代になっても派遣スタッフとして
働ける環境がある」を選んだ派遣スタッフの
業種・職種別の割合

2024年9月調査 n=4000 複数回答

	全体平均	39.4%
1位	軽作業 n=185	45.4%
2位	介護・福祉 n=80	42.5%
3位	事務 n=1675	39.5%
4位	IT・エンジニア n=224	39.3%
5位	テレマーケティング n=169	38.5%
6位	製造 n=529	38.0%
7位	物流 n=247	37.7%
8位	保育士 n=16	37.5%
9位	クリエイティブ n=51	37.3%
10位	メディカル n=43	37.2%
11位	営業 n=71	36.6%
12位	販売・接客 n=206	36.4%
13位	専門事務 n=212	35.8%
14位	研究・開発・調査 n=118	34.7%
	その他 n=174	50.6%

じたのはこの「就労したい仕事内容の求人があつたから」のみである。

その大半は2%以内の割合差に落ち着いている。13選のうちで雇用形態の違いで3%以上の差が生じたのは「大手・有名な派遣会社

仕事内容へのこだわりと雇用の安定におけるバランス、許容度の違いなのか。無期雇用スタッフにおいては、やや安定を求める傾向がデータに反映したのかもしれません。通常はあまり違ひの見られない。

一方で、「4000人の派遣スタッフに聞いた所属している派遣会社を『選んだ理由』13選」ランキングの最下位(13位)に選ばれたのは、「友人・知人の評価が高

「友人・知人の評価が高かつたから」が5・4%で、「友人・知人に勧められたから」が9・2%。同じ「友人・知人」経由の動機付けではあるが、一方は「評価が高かつた」で、もう一方は「勧めら

3

「事前に知っておきたい情報」で、
「60代、70代になっても派遣スタッフとし
働く環境がある」を選んだ派遣スタッフ
性年代別の割合

2024年9月調査 n=4000 複数OK

	全体平均	39.
1位	70代女性 n=9人	66.7
2位	60代女性 n=183人	65.6
3位	70代男性 n=54人	63.0
4位	50代女性 n=754人	58.9
5位	60代男性 n=390人	58.5
6位	50代男性 n=571人	42.4
7位	40代女性 n=747人	32.
8位	40代男性 n=464人	26.
9位	30代女性 n=435人	17.
10位	20代女性 n=157人	15.
11位	30代男性 n=179人	14.
12位	20代男性 n=56人	12.

受入れの環境整備に向けた有力な強化ポイントの一つになりうることが、この調査結果からうかがえる。

参考までに図表3の「60代、70代になつても派遣スタッフとして働ける環境がある」を選んだ派遣スタッフの業種・職種別の割合も見ていくと、1位は軽作業の45.4%、2位は介護・福祉の42.5%、3位は事務の39.5%の順になつてている。

軽作業に関しては、70代男性ス

タップの割合が20・4%と他の性年代に比べて圧倒的に多い点が1位の主要因と思われる。

最終回とすることもあり、ランキング1位とランギング最下位(13位)の2つを公開。

派遣会社を「選んだ理由」の1位に選ばれたのは、「就労したい」で、仕事内容の求人があつたからで、28・3%の派遣スタッフが選択した。

派遣会社別では、所属スタッフの36・5%が選択したヒューマン・トラストをトップに、2位はパー・ソルテンプスタッフの32・9%、3位にはヒューマンリソシアの

32・8%の順。
「就労したい仕事内容の求人があつたから」という理由で所属している派遣会社を選んだ派遣スタッフの性年代別の割合では、70代女性の55・6%をトップに、2位は50代女性の33・7%、70代男性の33・3%、60代女性の33・3%がランディング上位。
比率としては女性スタッフ、かつ高い年代層にその割合が高い。
また、「就労したい仕事内容の求人があつたから」という理由で所属している派遣会社を選んだ派遣スタッフの性年代別の割合では、70代女性の55・6%をトップに、2位は50代女性の33・7%、70代男性の33・3%、60代女性の33・3%がランディング上位。

7. ポイント以上の差

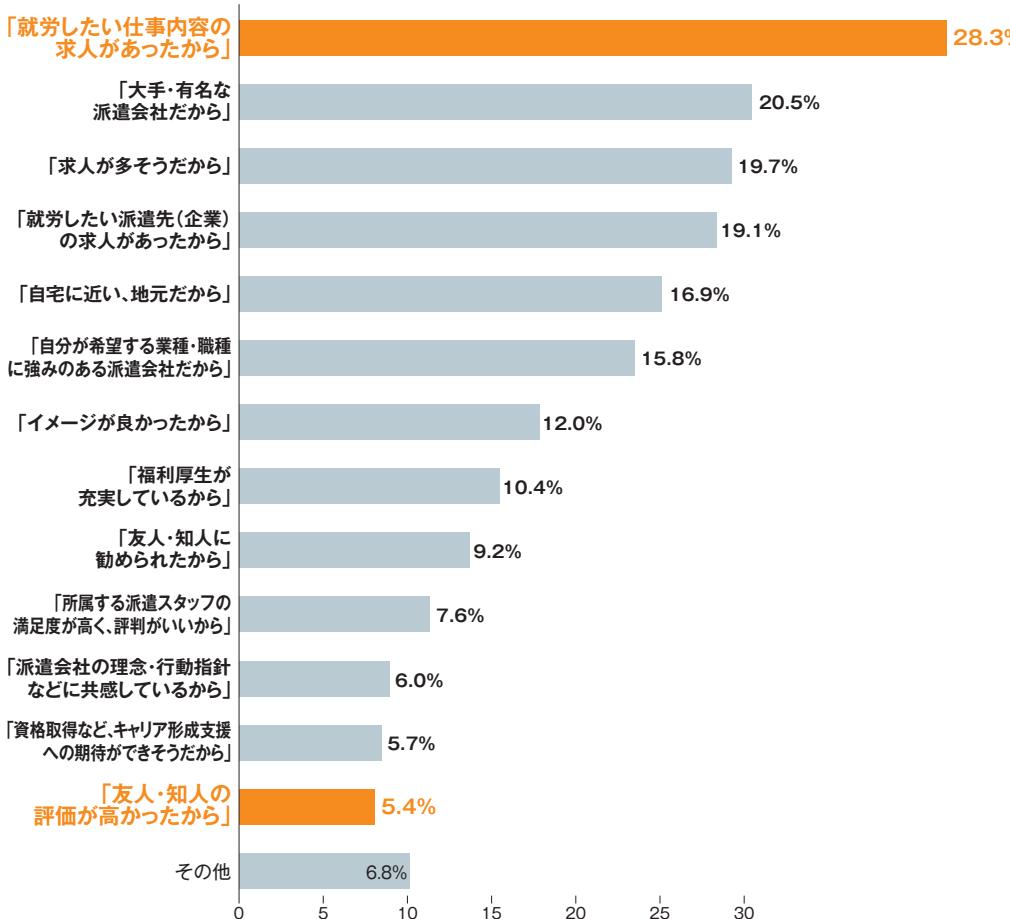
図表5の「就労したい
の求人があつたから」を
派遣スタッフの「雇用形
割合を見ると、有期雇用

図表5の「就労したい仕事内容の求人があったから」を選択した派遣スタッフの「雇用形態別」の割合を見ると、有期雇用は30・7

全体ランキング

所属している派遣会社を「選んだ理由」⑫+⑬

2024年9月調査 n=4000 複数回答



6・8%の派遣スタッフが選択した「その他」

7月号でも一度取り上げた経緯はあるが、総まとめの意味で今一はある。

選択肢には加えていなかつたが、仮に「所属する派遣スタッフに勧められたから」という選択肢があったなら、おそらく「友人・知人に勧められたから」の9・2%よりも高い割合になつた可能性はある。

度が高く、「評判がいいから」という理由で派遣会社を選んだ派遣スタッフの割合は7・6%。「友人・知人の評価が高かったから」の5・4%よりも高く、「友人・知人に勧められたから」の9・2%よりも低い。

評価や評判のバロメーターでは、友人・知人よりも、派遣の現場を知る同じ派遣スタッフの評価のほうが、動機付けとしての信頼度が高い一方で、「勧められた」という紹介の「押し」が加わるのなら、友人・知人であつてもより高い動機付けになる。

シリーズ

4000人の派遣スタッフに聞いた

所属している派遣会社を「選んだ理由」13選

〇〇〇〇だから、私はこの派遣会社を選んだ!



今回公開する「選んだ理由」1位

「就労したい仕事内容の求人があったから」

私はこの派遣会社を選んだ—派遣会社ランキング 2024年9月調査 n=4000 複数回答

ランキング	人材派遣会社	所属スタッフの選択率
1位	ヒューマントラスト	36.5%
2位	パーソルテンプスタッフ	32.9%
3位	ヒューマンリソシア	32.8%
4位	スタッフサービス	30.9%
5位	パソナ	29.5%
6位	マンパワーグループ	29.4%
7位	パーソルエクセルHRパートナーズ	29.0%
8位	リクルートスタッフィング	28.8%
9位	ランstad	28.4%
10位	東京海上日動キャリアサービス	27.5%

今回公開する「選んだ理由」13位

「友人・知人の評価が高かったから」

ランキング	人材派遣会社	所属スタッフの選択率
1位	マイナビワークス	11.1%
2位	UTグループ	10.5%
3位	パソナ	9.7%
4位	ヒューマントラスト	9.6%
5位	リクルートスタッフィング	8.7%
6位	ランstad	7.4%
7位	ヒューマンリソシア	6.9%
8位	アデコ	5.8%
9位	東京海上日動キャリアサービス	5.0%
10位	パーソルエクセルHRパートナーズ	4.8%

※ランキングは、回答した所属スタッフ母数が50人以上の派遣会社を対象

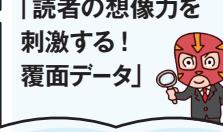
友人・知人より派遣スタッフの評価を優先参考になる。

「所属する派遣スタッフの満足度」

ただ「評価が高い」だけでは、4%の動機付けにしかならない。が、そこからさらに「勧められた」という「押し」が加わることで9・2%もの動機付けになる。

「友人・知人紹介キャンペーン」が定番である。紹介された人と紹介した人の両方に特典が用意されているが、単なるネット上の口コミ評価よりも、友人・知人からの「勧められた」という「押し」が加わることで、実際に入会する確率も高くなる。おそらくその効果を実証済みゆえの「常時キャンペーン」なのだろう。

ただ「評価が高い」だけでは、4%の動機付けにしかならない。が、そこからさらに「勧められた」という「押し」が加わることで9・2%もの動機付けになる。



前回の覆面データの公開!

確定拠出型年金(iDeCoなど)
に関心のある派遣スタッフの多い「業種・職種」とは?

2024年9月調査 n=4000

1位	IT・エンジニア	29.0%
2位	研究・開発・調査	26.3%
3位	専門事務	25.9%
4位	事務	21.0%
5位	営業	19.7%
6位	クリエイティブ	19.6%
7位	販売・接客	17.0%
8位	メディカル	16.3%

「前回の覆面データの公開!」
確定拠出型年金(iDeCoなど)
に関心のある派遣スタッフの多い「業種・職種」とは?
2024年9月調査 n=4000

（前回の派遣会社からの）吸収・合併の10人、「一番早く決めてくれた」の10人、それ以外では「日払い、週払い、前払いがある」の4人、「担当者が良かつた」の3人など。

抽象的な内容のコメントが大多数の中で、60代スタッフの「その他」には以下の具体的なコメントもあった。

「現在の業務を受注していた前派遣会社と発注元との契約満了で

改めて入札が行われ落札したのが現派遣会社。仕事を続けるため現派遣会社に移つただけ」（61歳女性・東京・中小派遣・事務）
「前職の定年退職者に対する就業支援として無料で利用できたから」（61歳男性・福岡・大手派遣・営業）
「定年退職前の会社の子会社のため（その会社に転籍した場合は健康保険などがそのまま継続できるため）（62歳男性・神奈川・製造）

最終回のおまけとして、今回は冒頭の「派遣会社選びで「事前に知っておきたい情報」12選」における「その他」の内容にも少し触れておきたい。

「退職率とスタッフの顔写真」を事前に知りたい

「こちらの「その他」は全体の3.5%、139人のその具体的な内容としては、以下のようなものがあった。

「日払いまたは週払いがあるか」「担当者や派遣スタッフの各年齢層のパーセンテージ」（54歳女性・東京・中小派遣・IT・エンジニア）
「退職率とスタッフの顔写真」（50歳男性・大阪・中小派遣・その他）
「退職率とスタッフの顔写真」（45歳男性・福岡・中小派遣・軽作業）
「パワハラを隠蔽しない真面目さがあるか」（50歳女性・滋賀・北海道・中小派遣・事務）
「就業先のトイレに温水洗浄便座が付いているか」（52歳女性・大手派遣・研究・開発・調査）
「こんなに139人の「その他」コメントの9割以上は「特になし」。何とも素っ気ない。」「ケースバイケースなんだからそんなこと聞いてどーにもならんやろ」（60歳男性・兵庫・中小派遣・研究・開発・調査）

「いいいい。その通りですな。創刊40周年の前哨企画としてスタートした本稿は、これでお開き」。

図表5

「就労したい仕事内容の求人があったから」という理由で所属している派遣会社を選んだ派遣スタッフの雇用形態別の割合
2024年9月調査 n=4000 複数回答

	全体平均	28.3%
1位	有期雇用	30.7%
2位	無期雇用	23.3%

図表4

「就労したい仕事内容の求人があったから」という理由で所属している派遣会社を選んだ派遣スタッフの性年代別の割合
2024年9月調査 n=4000 複数回答

	全体平均	28.3%
1位	70代女性	55.6%
2位	50代女性	33.7%
3位	70代男性	33.3%
	60代女性	33.3%
5位	60代男性	31.3%
6位	40代女性	29.5%
7位	30代女性	26.4%
8位	50代男性	25.7%
9位	30代男性	24.6%
10位	40代男性	22.8%
11位	20代女性	19.7%
12位	20代男性	16.1%

度、「4000人の派遣スタッフに聞いた所属している派遣会社を「選んだ理由」13選」で、6・8%の派遣スタッフが選択した「その他」の内容についても触れておきたい。
237人が回答した「その他」には重複した内容も少なくない。その重複内容で多かったもののランギングでは「たまたま」の26人、「時給が良かった」の25人、「定年後の指定会社」の17人、「選択の余地がなかった」の12人、「高齢者を雇用する会社だった」の11人、